

請求の範囲

- [請求項1] 3－メチルメルカプトプロピオンアルデヒド及び青酸を、又はこれらを反応させて得られる化合物を、二酸化炭素及びアンモニアと反応させることにより、5－（2－メチルメルカプトエチル）ヒダントインを含む液を得るヒダントイン化工程、
- 前記5－（2－メチルメルカプトエチル）ヒダントインを加水分解し、メチオニン塩を含む液を得る加水分解工程、
- 前記メチオニン塩を含む液に二酸化炭素を導入して、メチオニンを析出させる晶析工程、及び、
- 前記晶析工程で得られるメチオニンのスラリーを当該メチオニンのケーキと母液とに固液分離する分離工程
- を含む、メチオニンの製造方法であって、
- 前記加水分解工程で得られるメチオニン塩を含む液を放散塔にその上部から供給するとともにストリッピングガスを当該放散塔にその下部から供給して、ストリッピングにより当該液に含まれるアンモニアを除去する除去工程を含み、
- 前記ストリッピングガスが、メチオニンの製造過程で生じるプロセスガスを含むことを特徴とする、メチオニンの製造方法。
- [請求項2] 前記5－（2－メチルメルカプトエチル）ヒダントインを含む液に不活性ガスを吹き込むバブリング工程と、
- 前記母液を濃縮する濃縮工程と
- を含み、
- 前記ストリッピングガスは、前記バブリング工程で生じるプロセスガス、前記濃縮工程で生じるプロセスガス、及び、前記加水分解工程で生じるプロセスガスからなる群から選択される少なくとも一つのプロセスガスを含むことを特徴とする、請求項1に記載の方法。
- [請求項3] 前記ストリッピングガスは、前記濃縮工程で生じるプロセスガスを含むことを特徴とする、請求項2に記載の方法。